

台風でも 倒れない 耐倒伏性 とうもろこし 早生品種 「ゆめちから」

「最強レベルの耐倒伏性」があり、
高栄養価の早生品種です。



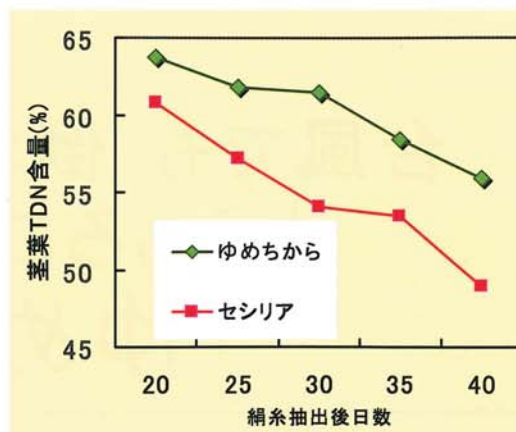
風速30m/sの台風通過直後の「ゆめちから」(左)と慣行品種(右)

- 鳥取県、山口県、香川県、高知県、宮崎県で奨励品種に採用されています。
- 播種期： 相対熟度RM114の早生ですから、西南暖地におけるトウモロコシ二期作栽培の1作目に最も適しています。その場合、4月上旬までに播種することが必要です。
- 茎葉処理型除草剤のワンホープ乳剤に耐性があります。

栽培適地；西南暖地（九州、中国、四国地方）

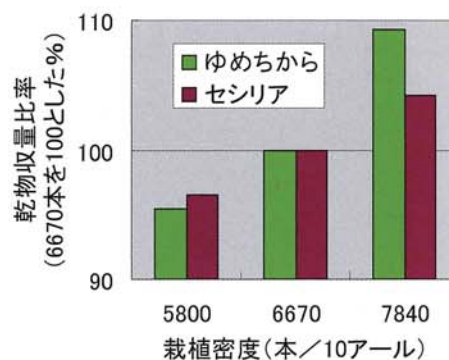
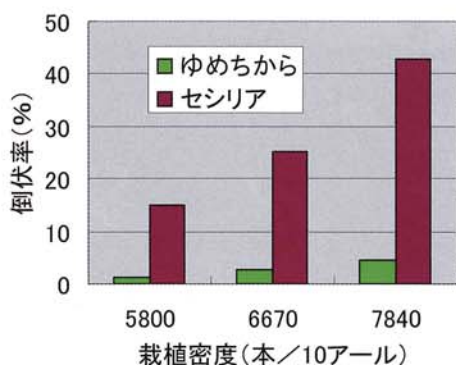
● 特長を活かした栽培利用方法

一般に登熟により茎葉の栄養価は低下しますが、「ゆめちから」の茎葉の栄養価低下はゆるやかです。したがって、高栄養価で収穫に適した期間が、他の品種より長い特長があります。しかも、倒伏に強いのですから、台風接近の直前に、雌穂が未熟な段階で収穫する必要がありません。



収穫適期が長いことにより、最近発売されたロールベアによる収穫調製体系にも適します。

耐倒伏性が極めて強いので、10アール当り7,800～8,000本程度の密植が可能です。



特 性 一 覧 表

| | |
|---------|------------------|
| 熟 期 | RM114クラス |
| 播 種 期 | 4月上旬～4月下旬 |
| 栽 植 密 度 | 7500～8000本/10アール |
| 耐 倒 伏 性 | 極 強 |
| ごま葉枯病 | 極 強 |
| 南方さび病 | 弱 |
| 茎葉TDN含量 | 極 大 |
| 雌 穂 | 大 |

【育成機関】 問い合わせ先:

(独)九州沖縄農業研究センター 都城研究拠点
トウモロコシ育種グループ

電話0986-24-4275 FAX0986-24-4283